

ひなたぼっこ通信

2016年
1月号

新年明けまして

おめでとございませう。



驚くべき戦争ができる法案を成立させたり、銃剣とブルドーザーで略奪した沖縄の米軍基地をさらに固定化させる安倍政権に退陣を迫りたい。介護報酬を大幅に削減し、慌てて介護職離職0を打ち出しても絵に描いた餅です。新年は医療・介護の事業者と国民が一致団結して、人権が守られ、無差別・平等の医療や介護施策に転換を迫る運動を大いに前進させたいと決意しております。

（理事長 森 正明）

宅幼老所の名人をご紹介

宅幼老所には、布ぞうり作りの名人がいます。昔から趣味にされていたのではなく、2年前に宅幼老所を利用された利用者様がやっているのを見て、昔、親が編んでいたの思い出しやってみようかな・・・と思ったのがこの始まり。ぼろ布を細長く裂き、専用の台を使って編んでいきますが、力加減と根気

のいる仕事です。

大きさや形が少し違ったり、使う布によってその表情は様々で、手作りのいい味が出ています。これからも素敵な作品をたくさん作っていただきたいと思います。



優しい音色に包まれて年忘れ

宅幼老所では、忘年会として大正琴の演奏会とオカリナ・こかりな（木でできたオカリナ）の演奏会を行いました。大正琴は、ひなたぼっこの居宅介護支援センターでケアをされている宮下さんのグループに来て頂き、懐かしい音色に耳を傾けていました。会の最後には来年の御柱に向け、木遣りを披露して下さいました。オカリナとこかりな演奏は、



今回が初めての共演とのことでしたが、それぞれの音の違いや調和がとても素敵な音色で、心に優しく響きました。最後に利用者様も参加し、ハンドベルで「きらきら星」の演奏を行いました。

忘年会が終わると、利用者様からは「またひとつ歳をとっちゃうねー」と一年の終わりを実感されているようでした。

＊＊ケアハウスの年越し風景＊＊

賑やかな餅つき大会



そば打ち大会



入居者様も飛び入り参加



サンタも登場



昔ながらの季節の行事や手仕事をマメにされてきた皆さん、懐かしそうに見学されました。

グループホーム音楽会

もうすぐクリスマスという12月22日、グループホームに、トーンチャイムという楽器を使って演奏する“ドリームチャイム”の6名の皆さんが演奏に来て下さいました。

全部で7曲演奏され、その中でも『荒城の月』『故郷』『星影のワルツ』の名前を聞くと「あーっ、知ってる」「あれはいい曲だ」と皆さん笑顔になり、演奏が始まると声を出して一緒に歌う方が多くなりました。また、クリスマスが近いので、『きよしこの夜』も演奏して下さいました。演奏のあと、利用者様にトーンチャイムを持たせて頂き、音を鳴らす体験をさせて頂きました。「優しい音色だね」と話され、楽しいひと時を過ごしました。



トーンチャイムって？
ハンドベルのように数人で音を分担して演奏する楽器。手に持って振って鳴らすとオルゴールのような優しい音色がするそうです。

ひなたぼっこランチの案内

1月16日(土) 10:00～13:00

今月は地域のケアマネジャーさんもお迎えして、リニューアルした宅幼老所をご紹介しながら、一緒にランチをお楽しみ頂く予定です。ぜひ、ひなたぼっここの手作りランチをお楽しみください。

今月は、ランチ代は頂きません。送り迎えも致しますので、ご利用下さい。お申込みは宅幼老所 山下までどうぞ

千支の申を作ったよ!

グループホーム1Fと2Fでは、千支の申の置物を作りました。

紙粘土で型を作り、色を塗って顔を書き入れます。利用者さんには、好きな申と、申を乗せる土台を選んで頂き、「私の申にはこの色紙の土台が似合うかしら」とみんなで感想を言い合いながら作りました。出来上がるとさっそくご自分の居室に飾られていました。

また別の日には、毎年作るべ飾りを作りました。今年は、みかんを紙粘土で作って、いつまでも飾っておけるように工夫してみました。



ケアハウスってどんな施設?

軽費老人ホームは昭和三十八年に老人福祉法ができた時からあった歴史のある施設です。軽費老人ホームは、原則として入所時は自立の方が対象です。「A型(給食型)」と「B型(自炊型)」と「ケアハウス(介護型)」があります。二千八年の厚生労働省令によって、経費老人ホームはケアハウスが標準となり、A型、B型は今後、ケアハウスに移行することになりました。介護保険の「特定施設」の指定を受けたケアハウスでは、その施設の職員が介護サービスを提供します。ケアハウスひなたぼっこは、この介護型になります。介護型ケアハウスは費用が比較的安いので人気ですが、国や県は費用が嵩む為、ケアハウスを増やす計画はありません。国や県の負担が少ないサービス付き高齢者住宅や有料老人ホームへシフトされていきます。ケアハウスも介護報酬を減らされたり、入居者の負担が増えたり大変ですが、スタッフ一同知恵を出し合い力を合わせ、より良い施設を構築していけたらと思っています。

(ケアハウス2F M)

発行 社会福祉法人ひなたぼっこ

理事長 森 正明

〒399-0211

富士見町富士見11650-1

TEL 0266-61-2335

FAX 0266-61-2336